

神童書家 伊藤明瑞 和・漢書の世界

主催	加古川市立松風ギャラリー指定管理者 加古川市美術協会
日時	令和5年1月13日(金)～2月12日(日) 午前9時～午後5時 休館日：2月2日(木)
場所	加古川市立松風ギャラリー 展示室 I・II
内容	<p>明治時代から昭和にかけて活躍した書家・伊藤明瑞(いとう・めいずい)の5歳から23歳までの明治時代に書かれた作品を展示します。</p> <p>伊藤明瑞は神童と言われた書家で、2歳で漢学者・書道家に入門し3歳で難解な文字や経典を読みこなしたと伝えられています。幼い頃から当時の皇族や政治家の前で揮毫を披露し、のちに現・兵庫県の明石を拠点に国内外で活躍しました。数々の揮毫が全国に残されています。稀有な才能を持った書道家ではありますが、現代では伊藤明瑞を知る人も少なく研究する余地を残しています。この展覧会を通して播磨にゆかりがある書道家を紹介するとともに今後につなげていくきっかけとなれば幸いです。</p> <p>当館では市内の美術蒐集家に出品や作品解説にご協力をいただき2017(平成29)年9月に「明治の神童書家 伊藤明瑞展」を開催し反響がありました。今展ではこの数年で新たに加わった作品を含め「神童」と呼ばれた時期を中心に和・漢書を題材に書いた作品約70点を公開予定です。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、変更になる場合があります。</p>
対象(参加者)	どなたでもご覧いただけます。
参加費	無料
目的・背景 その他	播磨地方にゆかりがある書家を紹介し地域の文化振興につなげることを目標に開催します。
市ホームページ	・ 掲載しない
広報かこがわ	・ 1月号に掲載

神童書家

伊藤明瑞

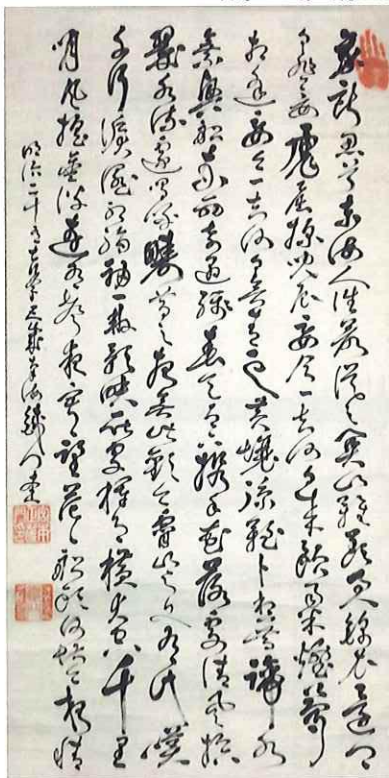
和・漢書の世界



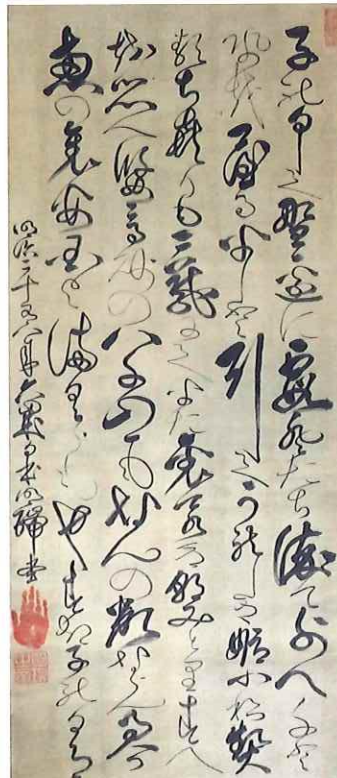
5歳の伊藤明瑞



明瑞7歳の手形



『佳人之奇遇』(5歳)



五行書(6歳)



宿蔭山栖霞寺(12歳)

開催日: 令和5年(2023)1月13日(金)~2月12日(日)

休館日: 2月2日(木) / 開館時間: 9時~17時 入場無料

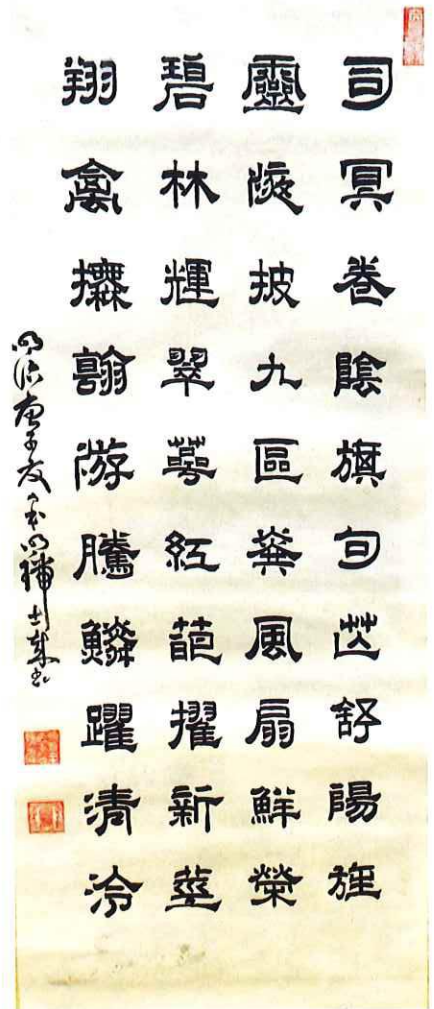
開催場所: 加古川市立松風ギャラリー 加古川市野口町良野1736



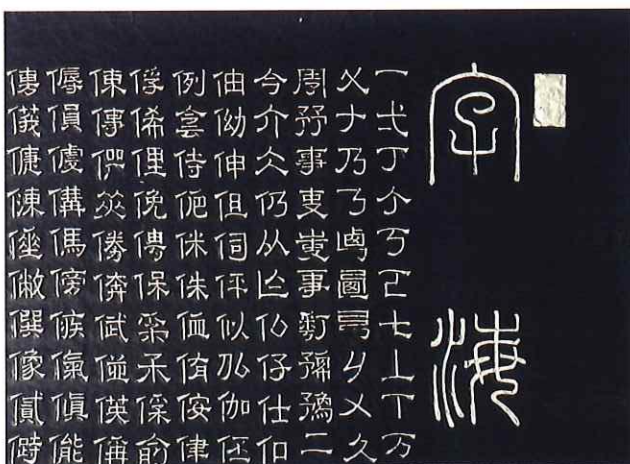
白骨之御文(7歳)



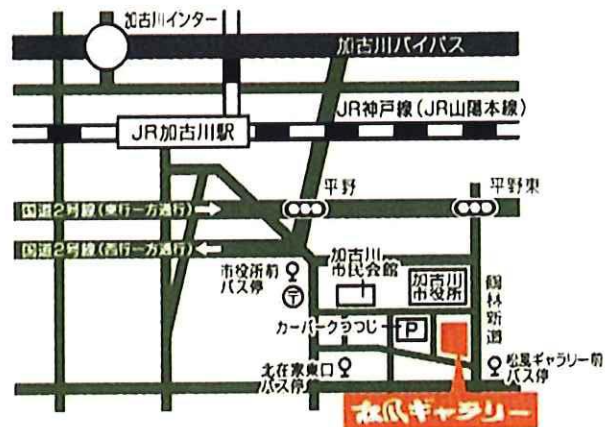
和歌一首(7歳)



蘭亭詩二首(11歳)



字海・部分(10歳)



※カーパークつつじ(30分無料)

加古川市立松風ギャラリー指定管理者 加古川市美術協会

〒675-0017 加古川市野口町良野1736 (TEL 079-420-2050)